

沸とう

## ホットベース

## 取扱説明書(保証書付)

お買い上げいただきありがとうございました。  
 なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。  
 万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、  
 きっとお役に立ちます。

## ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後まで  
 お読みの上、正しくお使いください。

※ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



## もくじ

安全上のご注意	1~4
各部の名称とはたらき	5~6
正しい使い方	7~12
仕様	13
お手入れ	13
中ぶたゴムの交換	14
「故障かな?」と思ったら	14
保証・サービスについて	14
保証書	裏表紙

# 安全上のご注意

## 記号について

⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



接触禁止



分解禁止



水場での使用禁止



電源プラグを抜く

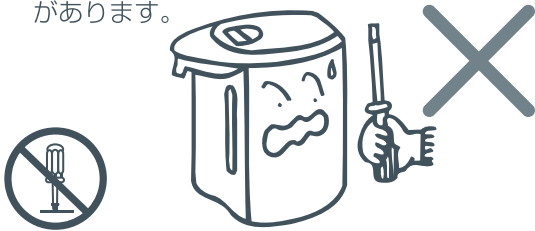


一般的な指示

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

## ⚠ 警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



- 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



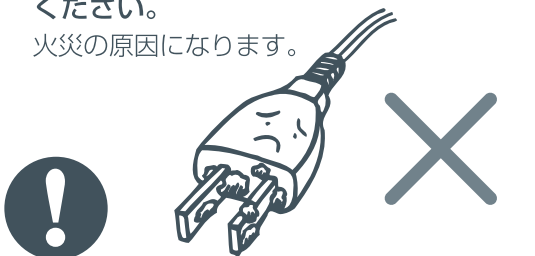
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。
- 流し台など水にぬれた場所に置かないでください。ショート・感電の恐れがあります。



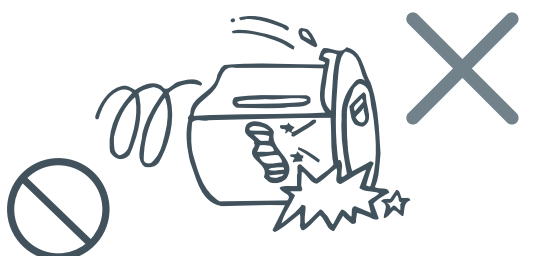
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。



- 差し込みプラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因になります。



- ポットを転倒させないでください。湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



## ご使用前に

※ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### 警告

- 満水表示刻印以上の水を入れないでください。

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



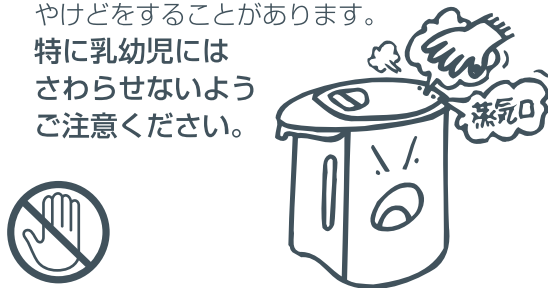
- 上ぶたを勢いよくしめないでください。湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



- 蒸気口に手を触れないでください。

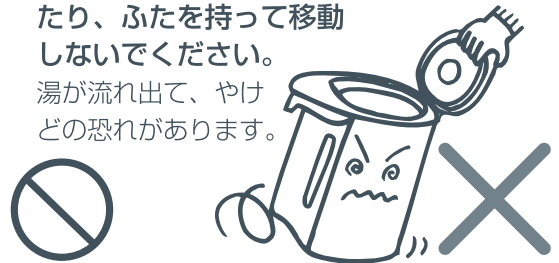
やけどをすることがあります。

特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。



- ポットを抱きかかえたり、傾けたり、強い振動（特に上下の振動）や衝撃を加えたり、ふたを持って移動しないでください。

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



- 上ぶたを確実に閉めてください。

倒れた時に湯が流れ出てやけどの恐れがあります。



- 水以外のもの（氷・スープ・牛乳・お茶、お酒など）は入れないでください。

こげつきや腐食・故障の原因になります。



- 上ぶたをつけたまま残り湯を捨てないでください。

上ぶたが外れたときにお湯がかかってやけどをする恐れがあります。



- 氷を入れて保冷用に使わないでください。

結露が生じ、感電・故障の恐れがあります。



# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

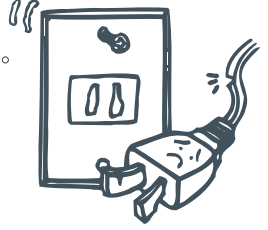
- 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



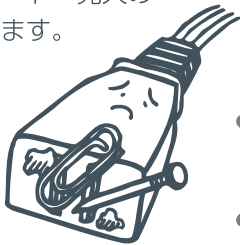
- 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



- マグネットプラグにピンやごみを付着させないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



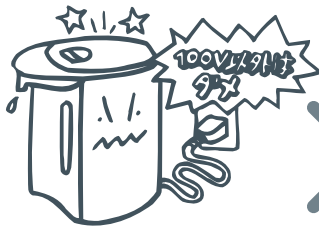
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 交流100V以外では使用しないでください。

火災・感電・故障の原因になります。



- 上ぶたを開けるときの、出る蒸気に触れないでください。

- 使用中や使用後しばらくは高温部にふれないでください。

やけどの原因になります。



- 差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

- 濡れた手で差し込みプラグや器具用プラグを抜き差ししないでください。

感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。



- 器具用プラグをなめさせないでください。

乳幼児が誤ってなめないよう

注意してください。

感電やけがの原因になります。



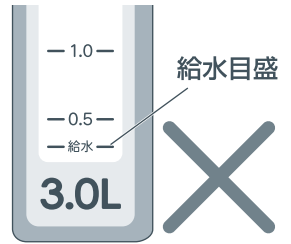
## ⚠ 注意

- 蒸気口をふきんでふさがないようにください。  
故障の原因になります。



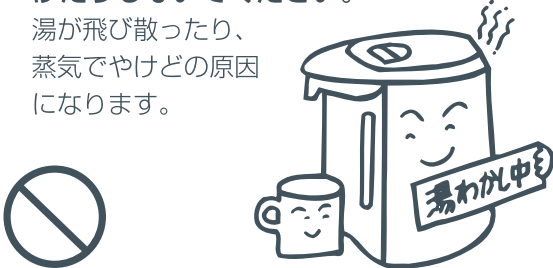
- 給水目盛以下で使用しないでください。  
必ず給水目盛以上でご使用ください。

上ぶた部品の変形や  
ヒーターの故障の  
原因になります。



- 湯わかし中は、湯を注いだり上ぶたを開けたりしないでください。

湯が飛び散ったり、  
蒸気でやけどの原因  
になります。



- 空炊きはしないでください。  
火災・故障の原因になります。



- 専用の器具用プラグ以外を使ったり、器具用プラグを他の機器に転用しない。
- 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど、絶縁劣化  
による感電・漏電・火災  
の原因になります。



- お手入れは冷えてから行ってください。  
高温部に触れ、やけどの  
恐れがあります。



- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。  
火災の原因になります。

- 壁や家具や窓などの近く(30cm以内)で使わないでください。

蒸気や熱で家具や窓などを傷め、変色・変形の原因になります。

- 湯を捨てるときは、注ぎ口に触れないでください。

湯がかかってやけどをすることがあります。

- キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合は、蒸気が天井部分に当たらないように注意してください。  
変色や変形の原因になります。

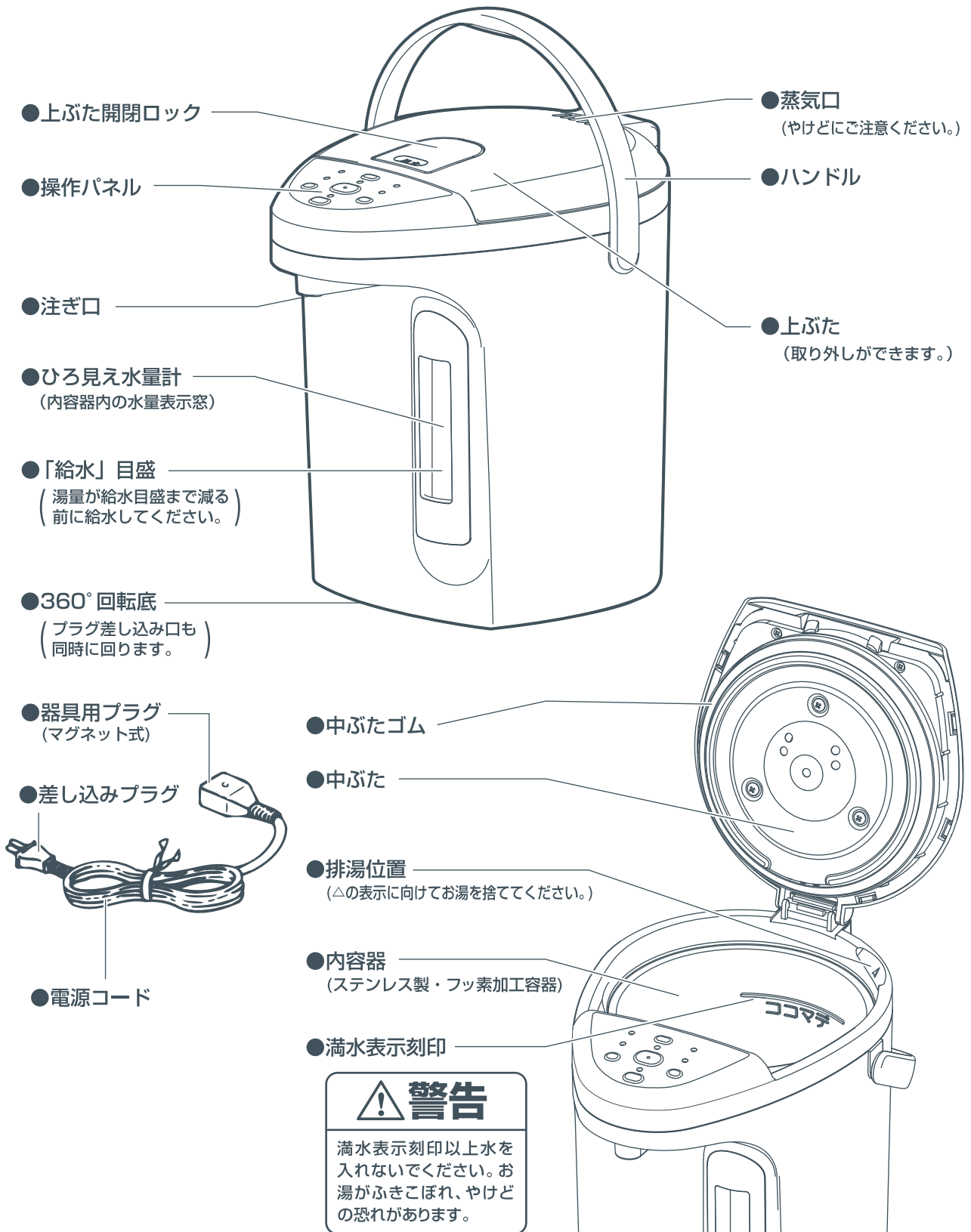
- 本体を逆さにしないでください。

底部が水にぬれていると、底部から水が入り、故障の原因になります。

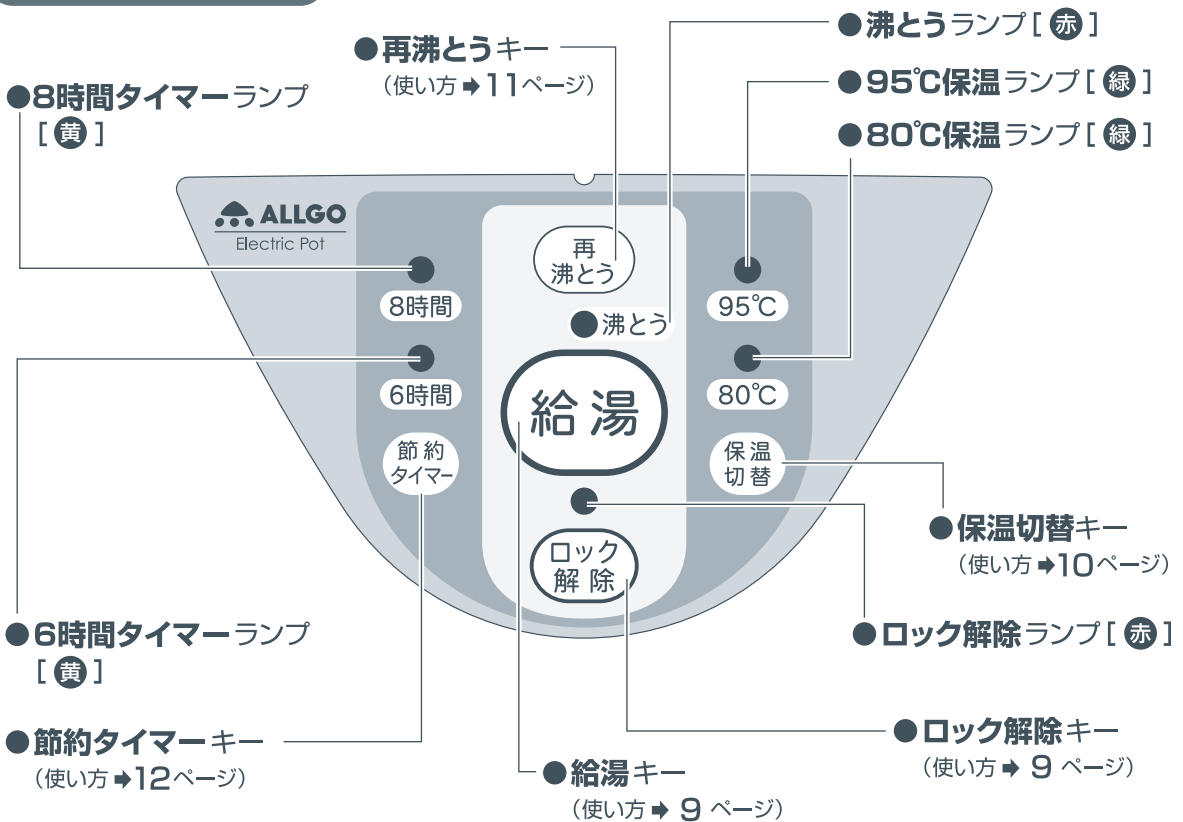
- 操作パネル部には、水やお湯がかからないようにしてください。

故障の原因になります。

# 各部の名称とはたらき



## 操作パネル表示部



## 上ぶたの開け方



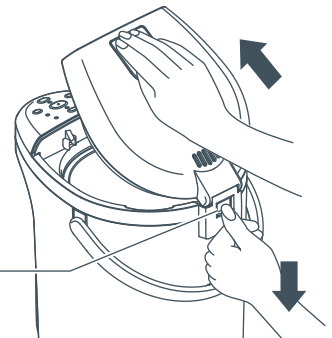
上ぶた開閉ロックの **押す** を押し、つまみを持って上ぶたを開ける。

## 上ぶたの外し方・つけ方

### 上ぶたの外し方

上ぶたを約45度開け、上ぶた着脱ボタンを押したまま斜め上に引き抜く。

### ●上ぶた着脱ボタン



取りつけるときは、「上ぶたの外し方」の逆の手順で行ってください。

※上ぶたを振ったりすると、カタカタと音がします。

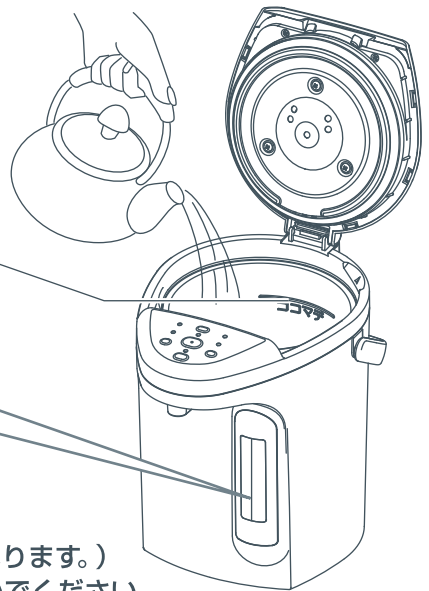
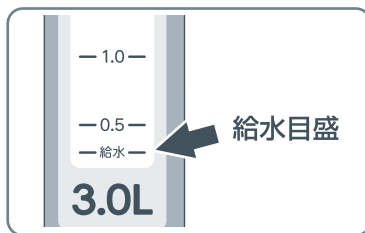
これは万一転倒したときに湯の流出を最小限にする弁の音です。異常ではありません。

# 正しい使い方

## ① 上ぶたを開け、水を入れる

1. 上ぶたを開けてください。
2. やかんや水差しなどで満水表示刻印まで水を入れてください。

● 満水表示刻印  
「ココマデ」



お願い

- 蛇口から直接給水しないでください。  
(水をあふれさせると、ショート・感電・故障の原因になります。)
- 水を入れるときは、内容器底の穴に直接水をかけないでください。  
(注ぎ口から水が出る場合があります。)
- 水は満水表示刻印以上に入れないでください。又、給水目盛より多く入れてください。
- 空だきしないでください。
- 操作パネルに水がかからないように、注意してください。

### ⚠ 注意

不安定な場所や火気の近くや熱に弱い敷物の上では使用しないでください。  
火災や本体変形の原因になります。  
保冷用(氷を入れて)に使用したり、水以外のものは入れないでください。  
感電・故障の原因となります。

### ⚠ 警告

- 満水表示刻印以上の水を入れしないでください。  
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
- 製品を引きずって移動しないでください。  
机などに傷がつく恐れがあります。
- 壁などの近くで使わないでください。  
蒸気で変色したり汚れの原因となります。

## ② 上ぶたを閉める

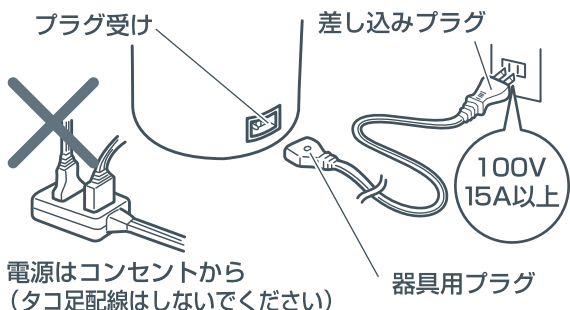
上ぶたをゆっくり確実に閉めてください。  
上ぶたが確実に閉まっていないと、万一倒れたときに熱湯が出て、やけどをする恐れがあります。



初めてお使いになるときは、一度湯をわかし、**給湯** キーを押してしばらくお湯を出し、残ったお湯を捨ててからご使用ください。また、使い初めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

### ③ 湯をわかす → 保温 (95°C 保温)

器具用プラグを本体のプラグ受けに、差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。(プラグを接続すると、自動的に湯わかしが始まります。)



電源はコンセントから  
(タコ足配線はしないでください)

器具用プラグ

- 湯わかし時に出る音は、発生する泡が内容器内ではじける音です。故障ではありません。
- 給水目盛以下でわかすと、上ぶた・内容器・ヒーターの故障の原因になります。
- 本体を回すと、電源コードも一緒に回りますのでご注意ください。
- 本体に通電すると、初めは95°C保温設定になっています。**保温切替**キーを押して80°C保温設定に変更することもできます。

#### わき上がり時間の目安

水 量：満 水 | 電 圧：100V  
水温・室温：20°C

	3.0L	4.0L
わき上がり	約40分	約43分
わき上がり→95°C保温状態	約10分	約11分
わき上がり→80°C保温状態	約1時間50分	約2時間15分

- 湯わかし中は本体が熱くなりますので、お取り扱いにご注意ください。

#### 1 湯わかし開始

●沸とう ランプが点灯し、  
95°C 保温ランプが点滅します。



#### 2 わき上がり

わき上がると、お知らせブザー(ピッピッピッピッ)が鳴り、●沸とうランプは消灯します。



※沸き上がり時間には、沸とう後のカルキ抜き時間1~3分が含まれています。

#### 3 保温

内容器の湯温が約95°Cになり、保温状態になると、95°Cランプが点灯します。

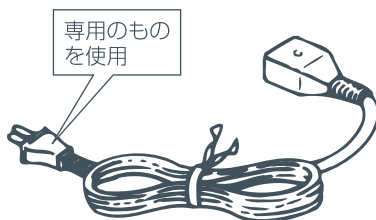


#### ⚠ 注意

湯わかし中は、湯を注いだり、上ぶたを開けたりしないでください。湯が飛び散ったり蒸気でやけどの原因になります。蒸気口や本体に手を触れないでください。やけどをすることがあります。

#### ⚠ 警告

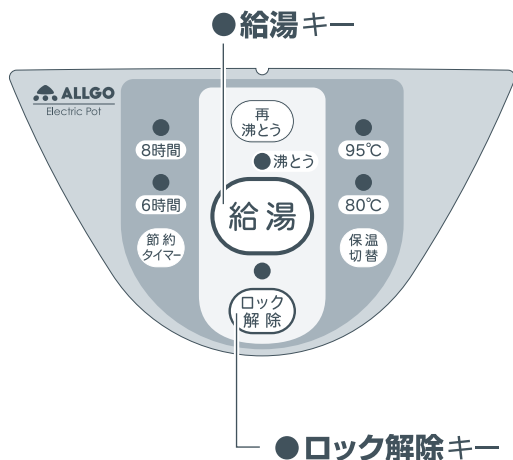
- 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。
- 器具用プラグにピンやゴミを付着させないでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。
- 専用のコード以外は使用しない。
- 電源コードは他の機器には使用しない。  
故障・発火の恐れがあります。



# 正しい使い方

## 4 湯をそそぐ

ロック解除キーを押し、給湯キーを押す。



湯量が給水目盛まで減ったら、すぐ水をつぎ足すか、差し込みプラグを抜いてください。水をつぎ足すと、自動的に湯わかしが始まります。

・つぎ足す水の量が少ない場合や、お湯をつぎ足した場合は、すぐに湯わかし状態にならないことがあります。

・給水目盛以下の湯量で使用し続けると、内容器の変色・上ぶたの故障やヒーターの故障の原因になります。

●プラグをはずすと給湯できません。

●ロック解除ランプが点灯の時に給湯できます。

●給湯キーを押すときは、必ずそそぎ口に容器をご用意ください。

お湯が跳ねてやけどする恐れがあります。

●沸とう中又は直後は、絶対に給湯しないでください。(出ない時があります。)

●湯量が少なくなると、注ぐときにお湯が勢いよく出ることがありますのでご注意ください。

●お湯を注ぐとき、本体が回らないように注意してください。お湯がこぼれてやけどをする恐れがあります。

### 1 キーを押してロックを解除する

ロック解除ランプが点灯し、給湯可能な状態になります。




### 2 キーを押す

押し続けている間は、注ぎ口からお湯が出ます。注ぎ口から「しずく」が落ちることがありますので、しばらくしてからコップなどをお取りください。




### 3 キーをもう1回押してロックする

ロック解除ランプが消灯します。

自動給湯ロックがかかり、 キーを押しても給湯ができません。



●給湯後、 キーを押さなくても、約10秒過ぎると、安全のためロック解除ランプが消え、自動的にロック状態になります。

## 警告

●上ぶたを勢いよくしめないでください。

湯がふきこぼれ、やけどをする恐れがあります。

●上ぶたを開けるときに出る蒸気や中ぶたに触れないでください。

やけどの原因になります。

●ふたを開け、水をつぎたす場合、蒸気に充分注意してください。

やけどの原因になります。

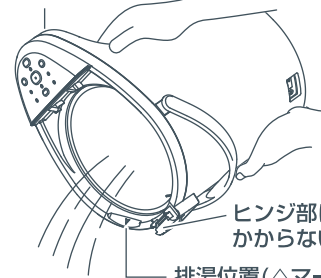
## 5 ご使用後

- 1.差し込みプラグ・器具用プラグをはずしてください。
- 2.上ぶたを外し、排湯位置(△マーク)を下側にして図のような方向から残り湯を捨ててください。

- 清潔さを保つために1日1回は残り湯を捨ててください。(さびやにおい、変色・水アカ付着の原因になります。)
- 残り湯は必ず図のような方向(排湯位置を下側)から捨ててください。  
注ぎ口からお湯が出る場合がありますのでご注意ください。
- 上ぶたは必ず外して、お湯を捨ててください。上ぶたが外れてやけどをする恐れがあります。

### 残り湯の捨て方

注ぎ口は上にして



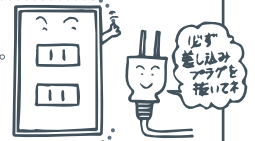
ヒンジ部にお湯がかからないように

排湯位置(△マーク)は下に向かって

### ⚠ 注意

差し込みプラグや器具用プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグ部を持って引き抜いてください。  
感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。特に乳幼児のいたすらに注意してください。感電・けがの原因になります。



## 保温設定について

お湯の保温温度を95℃、80℃の2段階から選べます。

- ・95℃… コーヒー・紅茶・カップめん等でお使いください。
- ・80℃… 煎茶等でお使いください。

- 本体に通電すると、初めに95℃保温ランプが点滅し、自動的に95℃保温に設定された状態になります。
- 80℃保温にすると、95℃保温のときより、消費電力を節約することができます。

### 保温設定の切り替え

保温切替キーを押すごとに、95℃保温ランプと80℃保温ランプが交互に切り替わります。

95℃保温状態から80℃保温設定に切り替える場合

- 1 保温切替キーを押すと80℃保温ランプが点滅し、95℃保温ランプは消灯します。

消灯

95℃

点滅

80℃

ヒッ

保温切替

- 2 お湯が約80℃になるまで80℃保温ランプは点滅します。  
約80℃になると、80℃保温ランプは点灯します。



95℃

点灯

80℃

保温切替

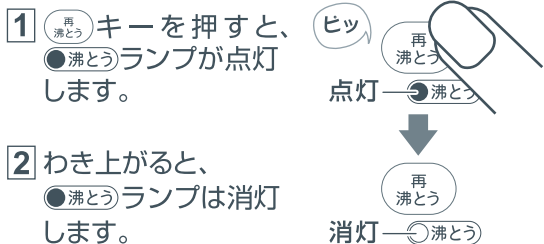
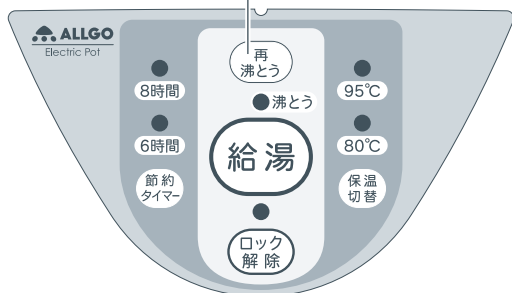
- 80℃保温状態から、95℃保温設定に切り替える場合も同じ手順です。
- 差し込みプラグが外れると、再度プラグを差し込んだときは、自動で再沸とうが開始され、95℃保温に設定されます。操作し直してください。

# 正しい使い方

## 再沸とうについて

保温中のお湯を再びわかすときに使います。

### ●再沸とうキー



### 再沸とうしてからわき上がるまでの時間の目安

水量：満水 | 電圧：100V  
室温：20℃

	3.0L	4.0L
80℃保温時	約12分	約13分
95℃保温時	約6分	約7分

※沸き上がり時間には、沸とう後のカルキ抜き時間1～3分が含まれています。

- 残り湯が給水目盛りより少ないときは、水をつぎたしてください。
- 給水目盛り以上のお湯が入っていることを確かめてから、**再沸とう**キーを押してください。  
(満水表示刻印以上にならないようご注意ください。)
- 再沸とう時は、蒸気の出る時間が長くなる場合があります。  
【特に湯量が少ないときや、お湯の温度が高いときに沸とう時間が長くなります。】
- 差し込みプラグが外れて、再度プラグを差し込んだときも、自動で再沸とうが開始されます。

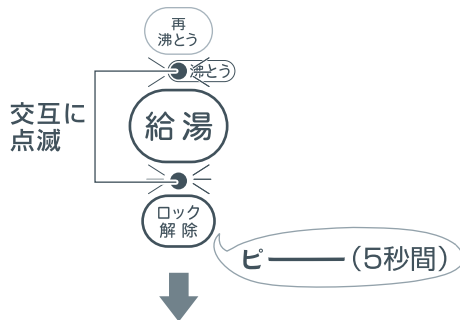
## 空だき防止について

次のようなとき、加熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらきます。全てのヒーターへの通電は停止します。

- ・給水目盛り以下の湯量で湯わかしたとき
- ・水を入れずに差し込みプラグを接続したとき

空だきになったときは、お知らせブザー（ピー）が鳴り、**沸とう**ランプと**ロック解除**ランプが交互に点滅します。

- 空だきの回数が増えると、内容器の内側が変色したり、フッ素被膜がはがれたりする原因になります。



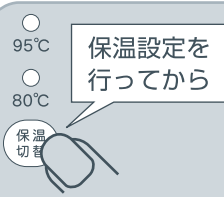
- 処置** 差し込みプラグを抜いて、内容器が充分冷めてから水を入れて、再びプラグを差し込んでください。

# 節約タイマーについて

夜間などお湯を使わないときに、電気代を節約することができます。

〈6時間タイマー、95℃保温設定の場合〉

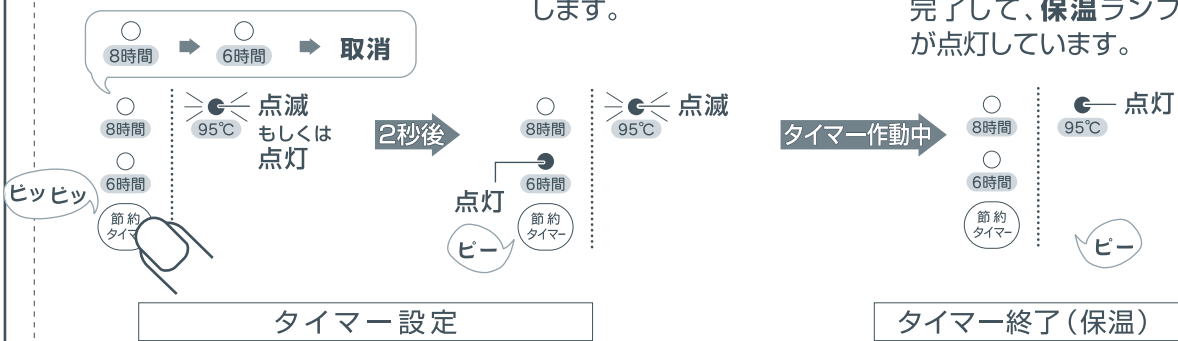
※タイマーを設定する時は、必ず保温設定を先に行ってから、タイマーを設定してください。  
タイマーを設定した後で保温設定を変更すると、タイマーが解除されますので再設定してください。



**1** 節約タイマーキーを1回押すごとに、8時間 → 6時間 → 取消の順にランプが切り替わります。

**2** 約2秒たつと、お知らせブザー（ピー）が鳴り、設定が完了します。

**3** タイマー終了時は、お知らせブザー（ピー）が鳴ります。湯わかしは完了して、保温ランプが点灯しています。



- タイマー終了後に設定した保温温度にするため、タイマー終了前に湯わかしが始まります。（95℃保温設定時はタイマー終了の1時間半前から、80℃保温設定時は4時間前から湯わかしを始めます。）
- 給水目盛以上のお湯が入っていることを確かめてから、節約タイマーを設定してください。
- 差し込みプラグが外れて、再度プラグを差し込んだときは、節約タイマーは解除されています。操作し直してください。

# お知らせブザーについて

ブザーは次のようなときに鳴ります。

プラグを差し込み、通電したとき	ヒッ
操作パネルで、各キーを押したとき	ヒッ
湯わかしが完了したとき	ヒッヒッヒッヒッ
節約タイマー設定完了、節約タイマー終了	(2秒後) ピー (1.5秒間)
エラー (空だき 等)	ビ—— (5秒間)



# 仕様

品番	EDZ-30・EDZ-30K・KDZ-30	EDZ-40・KDZ-40
容量	3.0L	4.0L
定格	100V/700W 50/60Hz	
保温時消費電力(平均)	80℃保温:31W/95℃保温:42W	80℃保温:36W/95℃保温:50W
温度過昇防止装置	温度ヒューズ	
電源コード	1.4m	
給湯方式	電動給湯方式	
外径寸法(mm)	幅222×奥行294×高さ289	幅222×奥行294×高さ329
重量(コード含む)	約2.2kg	約2.3kg

- 高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
- 日本国内100V専用(定格100V以外の電源では使用できません。)
- 特定地域(高い山・厳寒地など)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべく避けください。
- 保温時の消費電力は、電圧・交流100V、室温20℃、満水保温の場合の平均電力です。

## お手入れ

必ずプラグを抜き、残ったお湯を捨て本体が冷めてから、お手入れをしてください。  
※製品のまる洗いは絶対にしないでください。

### 内容器

- 柔らかいスポンジで洗い、水ですすぐ。

### 上ぶた・本体

- 柔らかい布を水にひたし、固くしぼってふく。
- 操作パネル・水位表示部には絶対水をかけないでください。

## 内容器の変色・白い浮遊物について

赤さび状の斑点(もらいさび)・乳白色・黒色などの変色・白い浮遊物は水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器自体の変色や腐食ではありません。衛生上問題はありますが、定期的にお手入れをしてください。

- ①市販のクエン酸(約40g-大さじ3~4杯)をぬるま湯に入れ、よく溶かす。
  - ②ポットに定格容量の水を入れ、溶かしたクエン酸を加え、湯をわかし2~3時間そのまま放置する。
  - ③上ぶたをはずし、お湯を捨て、スポンジでこすり落とす。
  - ④水で充分ゆすいだ後、においをとるため再び定格容量で湯をわかし、その湯を捨てる。
- 変色がひどく1回で取れない場合は、繰り返し洗浄する。

※なお、空だきや給水目盛以下での湯わかしによる熱変色はとれません。

お願い

### 長期間で使用にならないときは

- 上ぶた、本体、内容器などの汚れを落としたのち、乾いた布でふき充分乾燥させてください。特に内容器は充分に乾燥させてください。食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わないでください。
- ポリ袋をかぶせ、箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

- ・ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなりますので、よりこまめにお手入れすることをおすすめします。
- ・内容器にフッ素樹脂加工をしていますが長期間お手入れしないと変色が取れにくくなります。

### ⚠注意

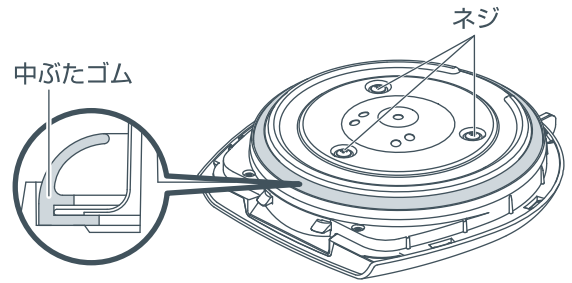
ベンジン、シンナー、塩素系漂白剤、みがき粉、たわしなどを使わないでください。  
食器乾燥器で乾燥させないでください。  
変形することがあります。

# 中ぶたゴムの交換

中ぶたゴムは消耗部品です。ご使用にともない傷みます。1年を目安にご確認ください。

交換の際は、品番をご確認の上、お買い上げの販売店でお買い求めください。

- ① 3本のネジを外し、中ぶたを外す。
- ② 中ぶたゴムを取り替える  
(中ぶたの外周に、図の通りしっかりとはめ込みます)
- ③ 3本のネジを確実に締め付ける。



## 『故障かな?』と思ったら

症 状	症 状	処 置
ランプが交互に点滅している	給水目盛以下の水量で湯わかしている。	差し込みプラグを抜いて、十分に内容器を冷ましてから水を入れ、プラグを差し込みなおす。
湯がわからない	プラグが抜けている。	プラグを差し込む。
湯が出ない・出にくい	プラグが抜けている。	プラグを差し込む。
	ロック解除になっていない。 (自動ロックになっている。)	ロック解除キーを押す。 ( <b>ロック解除ランプ点灯</b> )
	電動ポンプが回りにくい。	クエン酸で掃除する。
	沸かし直後は発生した泡がポンプ内に入り込み、お湯が出にくくなる場合があります。この場合は一度上ぶたを開けてください。	
湯が自然に出る	水を『満水表示刻印』以上に 入れている。	水を『満水表示刻印』以下に 減らす。
湯がにおうとき	ご使用当初は、プラスチックなどのにおいがすることがあります。	ご使用とともに少なくなります。

- いずれの症状にも当てはまらない場合は、品番と共に買い求めの販売店又は、オルゴ(株)へご連絡ください。
- プラスチック製品について：3年位お使いいただくと、傷んでくる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。上ぶた内側の半透明部分は黄ばむこともありますが、ご使用上差し支えありません。

## 保証・サービスについて

- ① この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ② 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③ 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- ④ 電動給湯ポットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。
- ⑤ アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店か本書に記載のオルゴ(株)へお問い合わせください。

### 警告

改造はしないでください。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。  
火災・感電・けがの原因となります。  
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

# 電動給湯ポット保証書

701E-D

品番	EDZ-30・EDZ-30K・EDZ-40・KDZ-30・KDZ-40		
お買上げ日	年 月 日	保証期間	本体1年
お客様	ご住所 ご芳名	様	
販売店	住 所 名	電話	印

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

**オルゴ株式会社**

〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2 TEL.06(6968)5555

## 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店で無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買上げの販売店に依頼してください。
- ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店で修理がご依頼できない場合には、下記のオルゴ(株)へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) 落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
  - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
  - (ホ) 本書のご提示がない場合
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは文句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

## オルゴ お客様相談室

TEL : 06-6961-5885

FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページアドレス : <http://www.allgo.co.jp>

修理メモ



愛情点検

長年ご使用の  
電動給湯ポット  
の点検を!

### こんな症状ありませんか

- 差し込みプラグ・コードが異常に熱い。
- 電動ポンプが途中で止まったり、お湯が出にくい。
- 保温ランプに切り換わらないときがある。
- その他の異常・故障がある。

### ご使用中止

差し込みプラグを抜き、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は下記のオルゴ(株)にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証・サービスについて」をご覧ください。

※お客様の個人情報のお取り扱いについて

オルゴ株式会社は当商品の保証書及び電話相談におけるお客様の氏名、住所などの個人情報は修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。



本社 〒538-0044

大阪市鶴見区放出東1-4-2 TEL.(代表) 06(6968)5555 FAX.06(6968)5564